

令和 7 年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場	
指定管理者	団体名	特定非営利活動法人むつ市スポーツ協会
	代表者	会 長 柴 田 文 彦
	所在地	むつ市山田町 43 番地 1
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 10 年 3 月 31 日 (5 年間)	
指定管理業務の概要	1 むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の使用許可に関すること 2 むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の利用料金徴収に関すること 3 むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の維持・管理及び修繕に関すること 4 むつ運動公園・むつ市釜臥山スキー場の特性を活かした利用促進に関すること 5 指定管理企画事業として、年 1 回以上むつ市釜臥山スキー場に賑わいを創出するための事業を企画し、実施すること 6 その他施設の設置目的を達成するために必要なこと	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。
(単位：千円)

区 分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増 減 (②-①)
収入合計 (A)	89,858	43,172	△46,686
うち利用料金額	17,030	3,164	△13,866
うち指定管理料	72,768	40,000	△32,768
支出合計 (B)	89,858	28,302	△61,556
うち人件費	42,000	13,806	△28,194
収支差 (A-B)	0	14,870	14,870
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

3. 施設利用の状況

(単位：人)

利用者数	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
	陸上競技場	25,445	8,486	△16,959
	野球場	6,994	5,422	△1,572
	テニスコート	20,501	14,051	△6,450
	スポーツ広場	6,278	4,655	△1,623
	スキー場	231,100	0	△231,100

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施(有・無)

6月13日野球場の利用についてお問い合わせがありました。5月下旬より早朝5時ごろから大声を出しながら野球をしている者がおり、大変迷惑しております。昨年も同様の問い合わせをさせていただいており、同様に早朝野球大会が行われているものと思われませんが、あまりに周辺住民への

配慮が無い場合、注意喚起願います。恐れ入りますが、本問い合わせには必ずご回答のほどお願い申し上げます。

回答 先日はメールありがとうございました。お問い合わせの件について、お答えいたします。昨シーズンも同様のご指摘がありましたが、再度、むつ市朝野球協会に申し入れし、周知徹底させていただきます。住民の皆様においては、大会の趣旨をご理解いただきご協力をお願い申し上げます。

4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事業名	利用者数	収入	支出

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A (優良) : 計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B (適正) : 適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C (要改善) : 指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
② 施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③ 利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
② 潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	—	—
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
① 施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
② 収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③ 職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
② 設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③ 労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④ 利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
① 利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
② 日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊸自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

施設維持管理としては各施設の簡易な修繕は自社で実施しておりますが、老朽化により排水管継ぎ手部分からの漏水があり園路の一部が陥没しました。

全国的に熱中症警戒アラート発表が過去最多を記録しむつ市でも気温湿度が高い日は利用者に受付時に口頭にて注意喚起を行いました。また、熊の目撃情報が、これまでの過去最高となっていることから口頭等により注意をしております。

改修工事をしておりました陸上競技場は9月3日から利用が可能となり、また、日没による安全性の向上を図るため照明設備が設置されたことに伴い、午後7時まで利用可能となりました。今後も利用者の安全を第一とし、施設管理、整備に努めてまいります。

7. 市の所管課総合評価 ㊸市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

上半期においては、むつ運動公園陸上競技場の改修があり、その工事作業に際して、周囲の利用者の安全配慮にもつとめていた。

また、むつ運動公園敷地付近での熊の目撃情報があつた際も、利用者への呼びかけや巡回等を積極的に実施した結果、被害がなく今日に至っている。

さらに利用者が利用しやすい施設運営を行うとともに、修繕が必要な施設に対しては、適宜修繕を行い、利用者が安全に利用できるよう維持管理につとめている。

下半期では、むつ市釜臥山スキー場の開設となることから、むつ運動公園同様に利用者目線に立った維持管理につとめていただきたい。